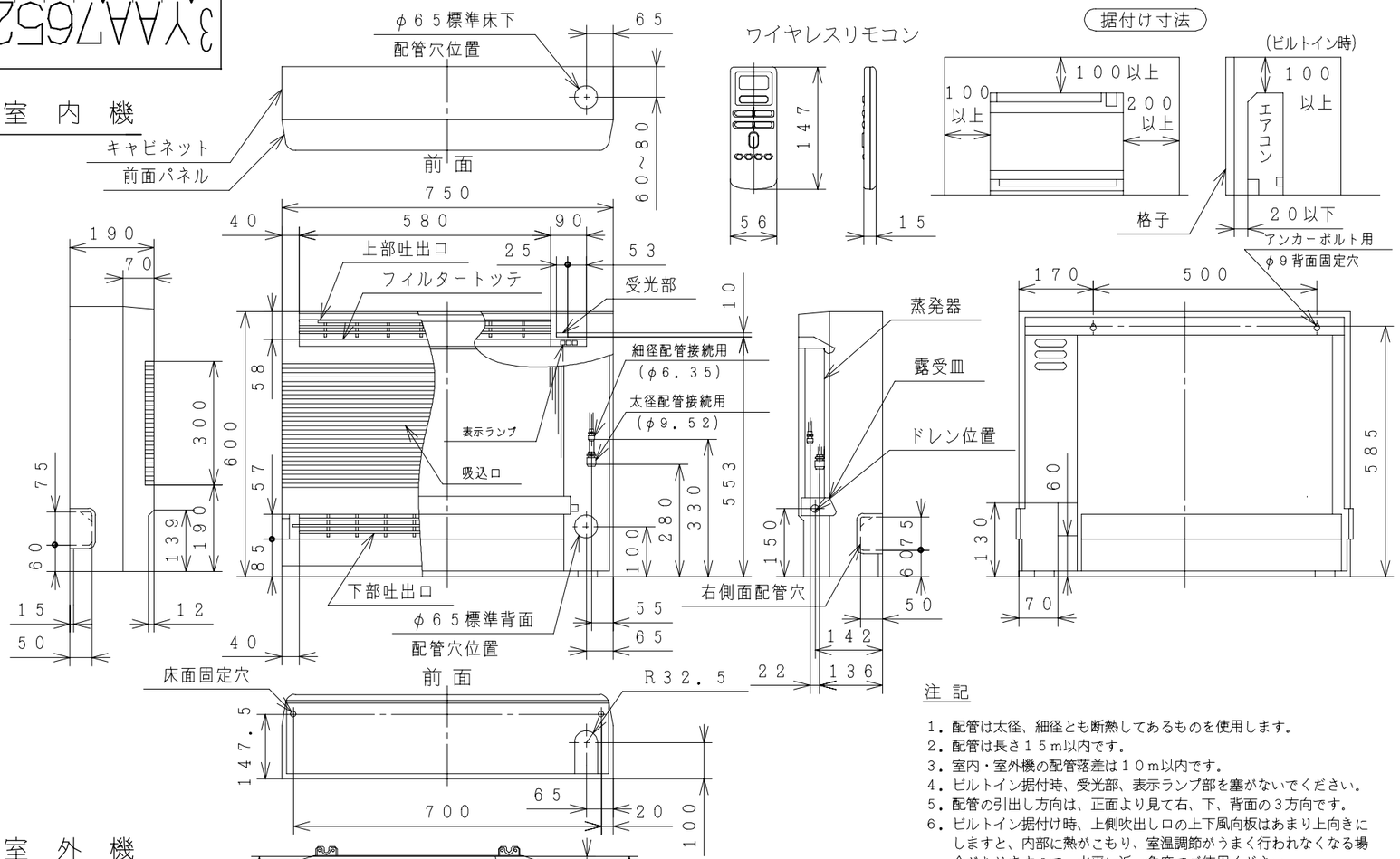
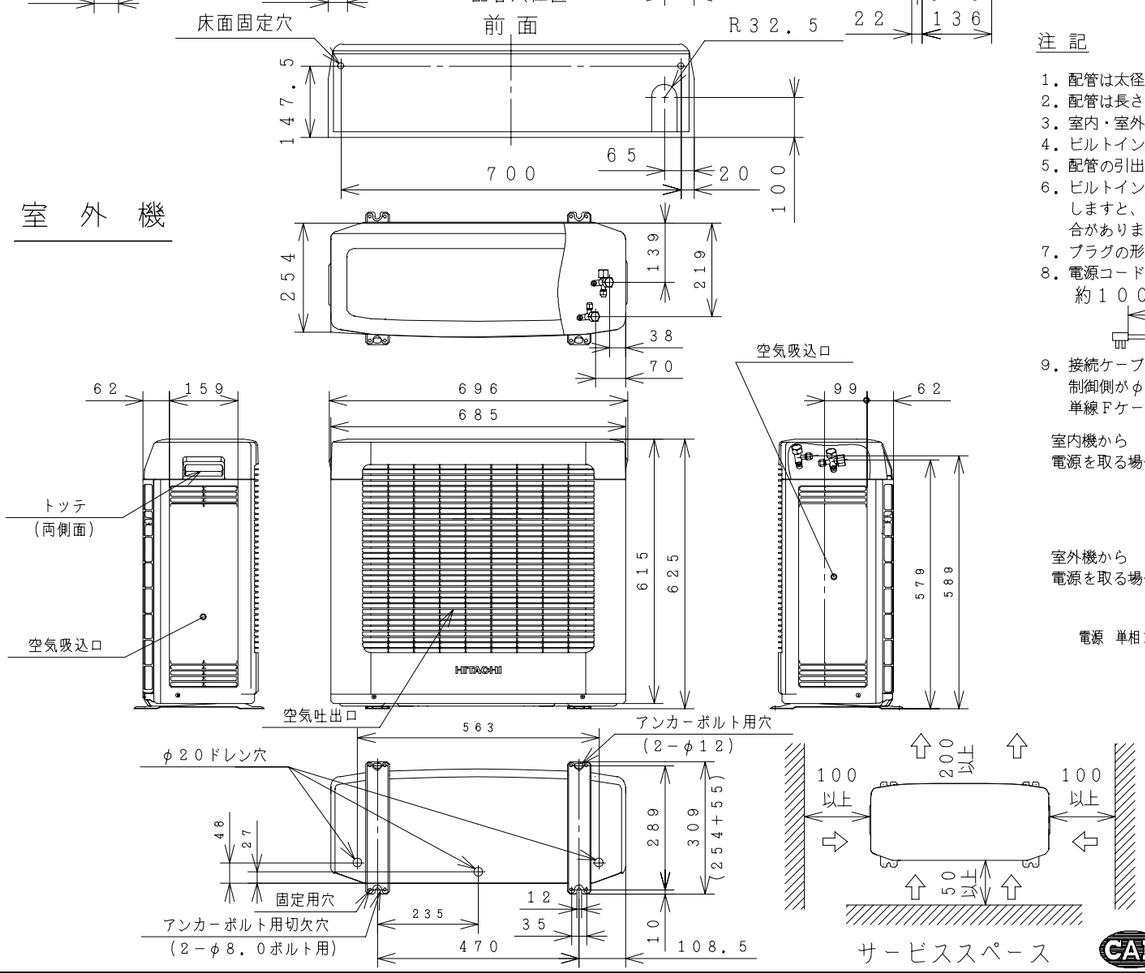
3YAA76529

室内機

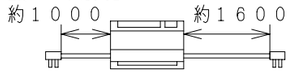


室外機

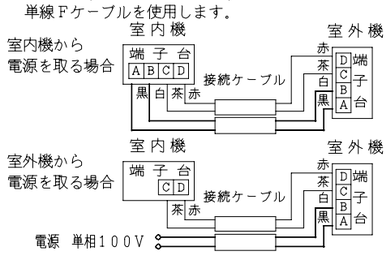


注記

1. 配管は太径、細径とも断熱してあるものを使用します。
2. 配管は長さ15m以内です。
3. 室内・室外機の配管落差は10m以内です。
4. ビルトイン据付時、受光部、表示ランプ部を塞がないでください。
5. 配管の引出し方向は、正面より見て右、下、背面の3方向です。
6. ビルトイン据付け時、上側吹出し口の上下風向板はあまり上向きにしますと、内部に熱がこもり、室温調節がうまく行われなくなる場合がありますので、水平に近い角度でご使用ください。
7. プラグの形状 ㊀
8. 電源コードの長さ



9. 接続ケーブルは、電源側がφ2.0×2、制御側がφ1.6×2またはφ2.0×2の単線Fケーブルを使用します。



仕様表

項目 ＼ 形式			室内機	室外機
			RAF−285JX	RAC−285JX
電源（50／60Hz）			単相100V	
冷凍装置	圧縮機出力（W）		−	800
	熱交換器フィン形状		アコーディオンスリット	スリット+コルゲート
	冷媒制御装置		−	電動膨張弁
	冷媒切換装置		−	四方弁
	冷媒	種類	フロン22	
		封入量（g）	1020（パージ分20g含む）	
	過負荷保護装置		自動復帰形	
	配管	配管接続方式	フレア	
		パイプ径（外径φmm） 細径	6.35	
		パイプ径（外径φmm） 太径	9.52	
		配管セット	P−24VK2，P−28VK2	
送風装置	ファンモータ出力（W）		20（上）20（下）	20
	ファン（冷房・暖房）	種類	貫流ファン	プロペラファン
		風量（m³/h） 強風	420・600	1350・1300
		風量（m³/h） 弱風	380・500	−
		風量（m³/h） 微風	350・400	−
電気特性	運転電流（A）	冷房	8.7	
		暖房 ヒータON	−	
		暖房 ヒータOFF	12.7（最大20.0）	
	消費電力（W）	冷房	865（215〜1100）	
		暖房 ヒータON	−	
		暖房 ヒータOFF	1260（145〜1875）	
	待機時の消費電力（W）		6	
	力率（%）	冷房	99	
		暖房 ヒータON	−	
		暖房 ヒータOFF	99	
	始動電流（A）	冷房	8.7	
		暖房	12.7	
	接続ケーブルの本数		4	
	電源プラグ	容量（V-A）	125V−20A	
		形状	㊀	−
冷房特性	冷房能力（kW）		2.8（0.9〜3.2）	
	除湿能力（ℓ/h）		1.6	
	冷房のめやす		8〜12畳（13〜19m²）	
暖房特性	暖房能力（kW）	ヒータON	−	
		ヒータOFF	4.2（0.9〜5.4）	
		低温	3.9	
	電気ヒーター（W）		−	
	暖房のめやす		9〜12畳（15〜19m²）	
機能	据付方式		床置き	−
	主操作スイッチ		ワイヤレスリモコン、プッシュボタン、RAR−2B1	
	表示ランプ		運転、タイマー、ホットキープ	
	風速切換		自動・強風・弱風・微風	
キャビネット（色，マンセルNo）			パールホワイト、ウッディブラウン	ライトベージュ
外形寸法（mm）	高さ		600	625
	幅		750	685+11
	奥行		190	254+55
製品質量（kg）			20	32
騒音（dB）冷房・暖房	強風		38・40	44・46
	弱風		35・35	−
	微風		33・33	−
ドレン接続口（外径φmm）			16	
付属品			据付部品一式	
電源コード長さ（m）	左／右		1.0／1.6	−

●本仕様は予告なく変更することがあります。

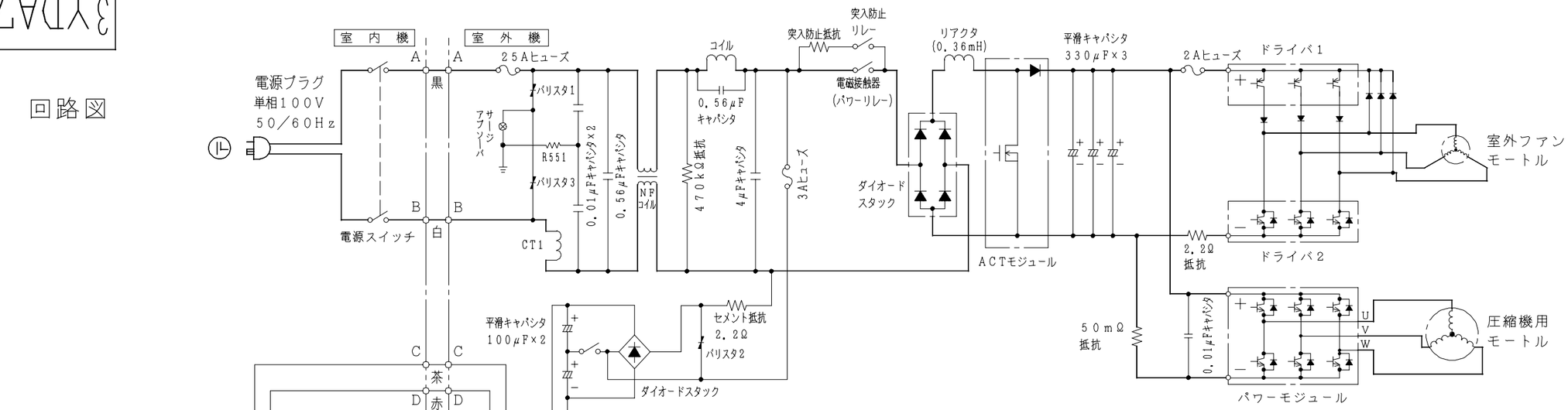
備考				投影法	尺度 NTS
入庫 98.7.17	製図	イイヅカ	98・06・22	名称 RAF−285JX:RAC−285JX 構造：寸法図	Hitachi Appliances, Inc. Tokyo Japan
	審査	ヤスナガ	98・06・26		栃木図番 3YAA76529
	承認	フジ	98・06・26		

CAD

「2006.04.01 社名変更/Company Name change Apr.01.2006」

3YDA76531

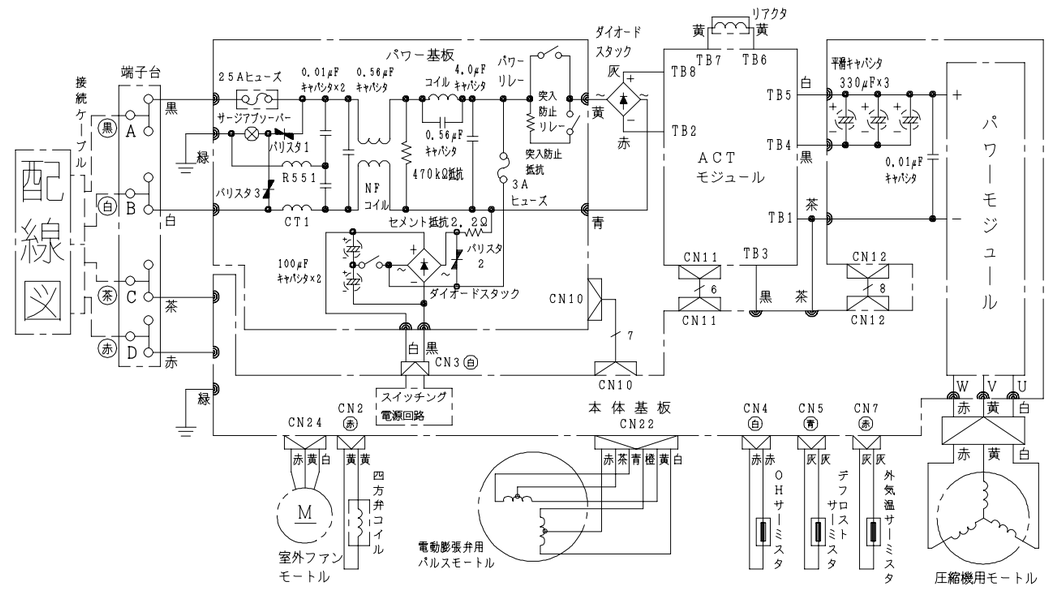
回路図



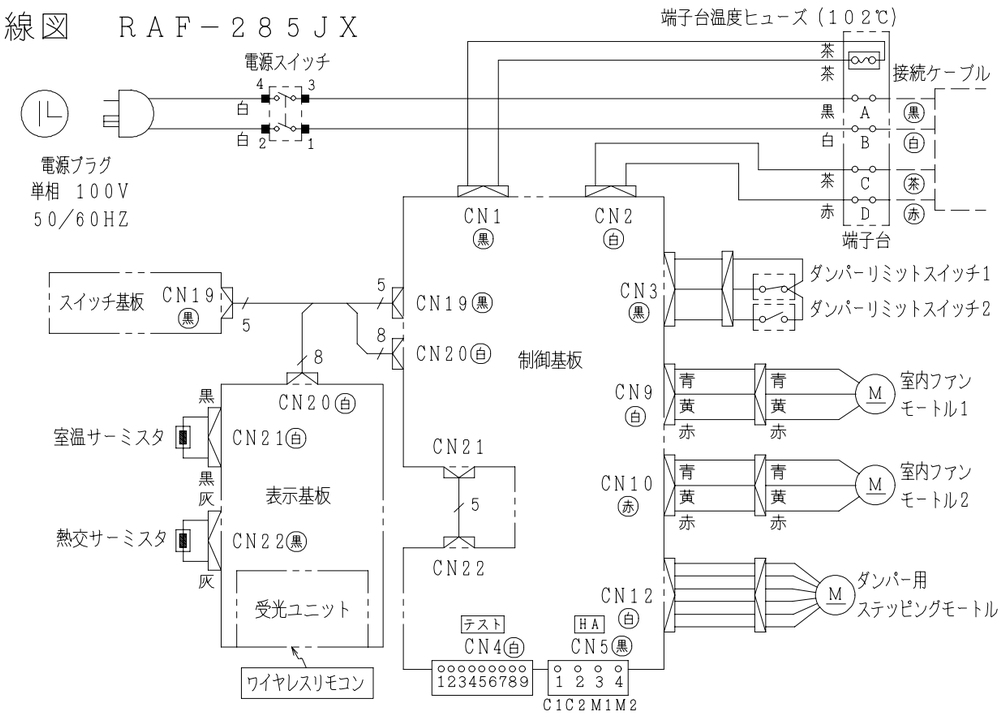
注記

1．図象は室内機から電源を取る時の回路図を示します．

配線図　RAC－285JX



配線図　RAF－285JX



	備考				投影法	尺度
入庫 98.7.17	製図	イイヅカ	98・06・26	名称		NTS
	審査	ヤスナガ	98・06・27	RAF-285JX:RAC-285JX	Hitachi Appliances, Inc. Tokyo Japan	栃木図番 3YDA76531
	承認	フジ	98・06・27	回路図：配線図		

「2006.04.01 社名変更/Company Name change Apr.01.2006」